

寒川町事業仕分け 実施結果と町の方針

| 事業名 | 観光協会補助事業 | | | 主管課 | 産業振興課 |
|-------|---|----|--------|--------|----------|
| 仕分け結果 | 不要 | 民間 | 国・県・広域 | 町(要改善) | 町(現行どおり) |
| | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| コメント | <ul style="list-style-type: none"> ・ 花火を見直す機会に運営についても、自立をめざす。自立できるような協会であれば、観光資源の整備は行政が実施。協会会員の利益誘導につながる取り組みは、会員の会費の中で行えばよい。 ・ 寒川神社への190万人からどう経済効果を得るか考える。寒川神社は町として大きなポテンシャルである。観光、文化施設としてコトがすべき。 ・ 農工商の連携は必要と思うが、本当に観光は必要なのか。また、町独自の観光に対する政策が不明確。観光を事業として成功させるには、もっと地域の住民の協力を求める必要がある。現在のままでは不適當。 ・ 寒川神社に来る観光客が商工業や農業振興に何らかの形で寄与するようにすることは大切。行政が指導するのはよいが、補助金を出して観光協会が実施しても効果が見えない。観光協会の効果が無くとも、寒川神社には年間190万人の参拝客がきている。この寒川神社の客を引き込む政策が必要。 | | | | |
| 今後の方針 | 町(要改善) | | | | |
| 理由 | 平成21年度に観光事業検討協議会(観光協会・商工会・町)と外部からのオブザーバーにより観光(事業)プランを作成し、事業内容や組織などを検討する。 | | | | |